

◆スナゴケ（砂苔）緑化の特長

1. CO₂を逃がさない

苔植物も一般植物と同様、光合成によりCO₂を吸収し酸素を放出します。決定的な違いは、苔が一旦吸収したCO₂を放出しないことです。一般植物は枯れると落葉し、微生物の作用で分解腐食、あるいは人により燃やされる際に吸収した同程度のCO₂を放出します。苔も腐食しますが、その速度があまりにもゆるやかなためCO₂を放出することなく体内に固定します。

2. 周囲環境に優しい

水やりは設置時と景観を楽しみたい時のみで、通常は自然に委ねるだけで成長しますので水資源の過剰使用を防止します。

3. メンテナンスフリーが基本

屋上緑化や屋根緑化の場合、基本的にメンテナンスフリーです。灌水も特に不要。暖かく優しい心で成長を見守るだけです。

4. 経済的なランニングコスト

前述した通り、基本的にメンテナンスフリーですので、維持管理費を極力低く抑えることができます。風等で損傷を受けたり、生育障害が発生した場合の補修も、最小限度で対応が可能ですので、補修費を低く抑えることができます。

5. 意外と高くないイニシャルコスト

よく商品価格が高いといったご質問やご指摘を受けますが、土砂などの基盤資材や灌水装置などの特別な装置や付加工事を必要としないため、他植物屋上緑化と比べても、遜色ないものと思います。

6. 建物に余分な負荷を与えません。

土砂を用いない、軽量な方法で屋上緑化ができますので、建物に余分な負荷を与えません。一般家屋の屋根緑化も建物の補強をする必要がなく緑化が可能です。

◆スナゴケ（砂苔）の育て方

1. 日当たりの良い場所で育てていますか（半日でもいいですから直射日光のあたる場所で育てましょう）。

2. どうしても直射日光が当たらない場所では、間接光で明るく、風通しの良い場所で育てましょう。

3. 雨水や夜露（朝露）など自然の恵みがあたる場所で育てていますか。

4. 水はけを良くしていますか。水たまりが出来ないようにしてください。

5. 必要以上に水をあげていませんか。

6. 特に灌水をしなくても自然の恵みだけで育ちます。

7. 乾燥状態と湿潤状態では表情が異なります。乾燥状態ではスナゴケは休眠し、活動を停止しているだけです。

8. 乾燥状態が続くとかわいそうだからと言った理由で水をあげがちですが、スナゴケにとっては迷惑です。

9. 枯れた色をしていても死んでいませんので捨てないでください。適切な処置をしてやれば蘇ります。

10. 一般の花などと異なり、枯れた色＝死ではありません。

11. 土壌は無機質な素材を使っていますか（おすすめは川砂、砂利、鹿沼土、珪藻岩などをブレンド）。

12. 有機成分が含まれた土壌ではうまく育ちません。

13. 肥料は不要です。土壌は中性か弱酸性にしてください。

14. 育てる場所を頻繁に変えないでください。